

「社内のリーダー層の意識改革のきっかけになりました」

- ・所在地： 大阪市中央区
- ・従業員数： 45名（BPO運営部）

2005年の創業以来、パナソニックブランドの製品開発に携わり、ソフトウェア設計、電気設計、機構設計などの領域で、先端的な技術を生み出してきたエクセルテクノロジーカンパニー。充実した社内研修や、多様な開発現場での実践を通して、確かな技術と知識、専門性を身につけたエンジニアたちが、パナソニックグループをはじめ、自動車、エネルギー、産業機器、医療機器など、幅広い分野のお客さまに高品質な技術サービスを提供し、お客さまとのパートナーシップを築いています。

- ・訓練コース名： 管理者のための問題解決力向上
- ・訓練期間： 令和元年8月
- ・コースの狙い： 組織課題に対し、業務の問題の本質を的確に捉え、業務の問題解決を図るための手法を学び、管理者として必要となる問題解決を実行するための知識と技能を習得する。

<パーソルパナソニックHRパートナーズ株式会社BPO運営部

部長 豊田 篤 様>

弊社では多様化するお客様の人材ニーズに対し、紹介予定派遣・人材紹介・アウトソーシング受託といった提供サービスを拡充するとともに、オフィスワーク・テクニカル・製造・販売といったサポートフィールドを拡大し、幅広い業界のお客様にも人材ソリューションを提供いたしております。

BPO運営部ではキャリア採用の社員が多い為、本人のポテンシャルと経験値で業務を任せていた所がありました。

その為、部門全体の人材育成の必要性を強く感じていた所、ポリテクセンター関西の事業主相談員から生産性向上支援訓練の案内を受け、訓練の利用を決めました。

訓練を受講した社員から、「またこのような訓練の機会が欲しい」との意見が多数上がり、人材育成への投資の必要性を再認識できたのが利点です。

部門全体の一体感を助成する、リーダー層の意識改革のきっかけになったと思います。このような訓練をとおして時期リーダーを輩出するよう今後も活用していきたいと考えております。

<受講者（パーソルパナソニックHRパートナーズ株式会社BPO運営部

コールセンター運営グループ グループリーダー 中村 真紀 様）>

訓練開始前に上司が訓練を受講する社員に対して、訓練への思いを伝える時間がありました。

いきなり訓練を始めるのではなく、そのような進め方だった事もあり、自分が会社から期待をかけてもらっている存在であることを意識して受講することができました。

受講生として選ばれ自分の仕事の役割を自覚し、会社の中で責務を果たしていきたいという気持ちになりました。

また、同部門といえ普段あまり接することのない他職場の管理者層とペアリングで、双方課題を出し合い解決策を話し合う演習があり、他職場の方からの意見をもらえる良い機会となりました。

訓練がきっかけで、部門全体を意識して行動するようになり、他職場ともコミュニケーションをとりやすくなりました。

今後も、自分発信で声をかけ合い、他職場ともコミュニケーションを取って業務を進めていきたいです。

